

## 在京アフリカ外交団向け 大阪万博レセプション 岸外務副大臣御挨拶

エスティファノス駐日エリトリア大使，  
櫟（いちのき）2025日本万国博覧会誘致委員会事務総長，  
御列席の皆様，

本日は，大阪万博レセプションによろしくお越しく  
しました。他の地域に先駆け，アフリカ外交団の  
皆様をお招きできたことを大変嬉しく  
思います。

1970年，アジア初開催となった大阪万博には77か国  
が参加しました。そのうち，アフリカからは13か国に御参  
加いただきました。

それから半世紀近くが経ち，アフリカはダイナミックな成  
長を遂げました。また，日本はアフリカ開発会議（T I C A  
D）プロセスを開始して，早くも四半世紀近くが経ち，日本  
におけるアフリカへの関心と協力関係は，著しく拡大しまし  
た。

2025年の大阪万博には，より多くのアフリカの国に参  
加いただきたいと思います。アフリカの魅力やポテンシャル  
を，活力のある中小企業を多数有する，大阪・関西地域，日  
本全国，そして世界へ，更に発信していただきたいと思います。

2025年の万博で日本が描くのは，「いのち輝く未来社会」  
です。この「未来社会」とは，様々なグローバルな課題が解  
決した姿です。まさにアフリカを始め世界中で持続可能な開  
発目標（S D G s）が達成された未来です。

そして、第六回アフリカ開発会議（T I C A D V I）で採択したナイロビ宣言に沿ったものです。アフリカが自ら描くアフリカの未来である「アジェンダ2063」が実現された社会です。

2025年の大阪万博を契機に、日本と、アフリカの皆様とで手を携えて、この未来社会を一緒に創造していきたいと思えます。

現在、日本は、政・官・民が一体となって、精力的な誘致活動を展開しています。まさにこの瞬間も、菌浦副大臣と武井政務官がそれぞれアフリカ各国を訪れ、大阪万博についてお話ししているところです。

大阪万博開催に対して既に支持を表明いただいている皆様に、心から感謝申し上げます。また、現時点で国際博覧会条約に入っていない国の皆様、投票は来年の秋です。まだ間に合います。是非とも日本とアフリカが共に創る未来のため、新規加盟を前向きに御検討ください。

2025年の大阪万博の開催に向けて、安倍総理以下、日本全体が一丸となって活動してまいります。本日は、お集まりの皆様が友好を深め、大阪万博開催に向け、日アフリカ間の協力関係が一層強化されることを祈念します。最後になりましたが、誘致委員会の皆様にも心より感謝申し上げます。

御清聴ありがとうございました。

（了）